

### 子育て支援と地域福祉の充実を目指して

秋葉 好美 議員

問 子育て支援について

ひとり親家庭について、「特に父子家庭について」伺います。

答 父子家庭の支援として、母子家庭同様に、自立を促進するための経済的支援や、就業支援、医療費の助成等を実施しています。児童扶養手当では、平成22年8月より父子家庭も対象となっています。就労のため雇用保険制度上の教育訓練給付の指定講座等を受講したり、又看護師や介護福祉士等の資格取得の為、養成機関で、就業する場合に給付金等の事業についても、平成25年4月より父子家庭も対象となっています。今後、父子家庭に対するお子さんの就学資金の貸し付けを行うべく、父

子福祉資金が創設されるなど支援の拡充が予定されています。

の整備」又「福祉の情報提供」等の充実とあるが、その進捗状況を伺います。

問 子育て関連情報交換について伺います。

答 平成25年に子育て関連団体交流会を発足し、市内で子育て支援活動を行っている関係者の皆さんと集い情報の収集と共有を図りました。交流会は自主的な情報交換を基本に電子通信等を活用したネットワークの体制づくりを目的としています。本年度、5月に第2回目の交流会を開催、活動内容を発表し、相談を投げかけたり、アドバイスを送ったり、活発な意見交換が行なわれました。今後このネットワークを活用し子育てしやすい環境をつくるための輪を広げていけるよう市として取り組んでまいります。

問 地域の福祉について

平成25年3月に、大網白里市地域福祉計画の中に「総合的な相談窓口

### 改革 11

大野 英雄 議員

冒頭、本市のふるさと納税は、納税者が複数の特産物の中から選べる優れたシステムであることを褒めた。大網駅側の整備について

問 大網駅南地区の住民への説明は

答 5月17日に駒込15区公民館でまちづくり勉強会を開催。

問 大網駅南市街化地域公募状況は

答 できる限り早期に業務委託の発注を目指すべく準備をしている。

問 2. 事務事業評価について

問 一次評価で廃止・中止はあるか

答 269事業の内、廃止した事業はない。終了・休止は12事業である。

問 二次評価はどうか?

答 まちづくり政策推進審議会が44事業を半日で審査し、目的を達成し修了した事業5件、事業拡大した事業3件である。

また、今年度からパブリックコメントで意見公募を行う予定である。

3. 行財政改革について

問 申請書類

### 大網白里市 ふるさと納税返礼用特産品 (一例)



A1 いわしのみりん干し A2 いわしのごま漬け A3 あじのひらき



A4 ししゃものみりん干し A5 いわしのソフトみりん干し・ほおぎしのセット A6 かえり煮干・たづくりのセット



A7 メロンアイス A8 野菜詰め合わせ A9 宮谷餅

問 申請書類

の押印省略を提案する  
答 有効な手段と考える。本人確認の必要性を含め検討する。  
問 電子媒体での申請を提案する  
答 有効な手段なのでセキュリティ確保の点で、引き続き検討する。  
4. まちづくり推進計画について  
問 推進計画を見直しているか  
答 短期8項目、中期3項目、長期2項目を適宜見直す。  
5. 男女共同参画について  
問 女性登用の進捗はどうか?  
答 管理職員は88名で、うち女性は14.8%。目標値の25%を下回っている。今後鋭意努力していく。  
6. 理事について  
問 理事の登用は、何故必要か?  
答 複数の課に跨る業務調整、部制導入を副市長と連携し推進する。  
問 理事登用で事業縮小はないか?  
答 事業の縮小はない。  
7. 事務方針について  
問 ゴミをベースに新規事業を立ち上げた市町村がある。市長はもっとリーダーシップを発揮してもらいたい  
市長 産業振興、雇用の創出という観点で、上勝町の事例を研究したい。



### 公益性のない親睦団体に過ぎない市政同友会に対する不適切な公金の支給を黙認してきた金坂市長に市政をこれ以上任せるとはできない

一色 忠彦 議員

市政同友会に対する補助金(交付金)の不適切な交付について。

問 市政同友会に税金等から補助金を交付する公益性の必要性は何か。

市長 同団体設立の目的が「大網白里市発展のため調査研究を為し、もって市政に寄与すること」であることから、公益性を有すると判断した。  
問 形式的にはその通りだが、実態は、財政課長から「交付金の全額を飲食代に充てている」ことを指摘された団体だ。しかも、この指摘に対して前会長は「半世紀やってきて、このような指摘を受けたのは初めてである。今までの財政課長が見抜けなかったと言えはそれまでだが」とうそぶいている。現会長も「元議員は過去に町に貢献したのだから、弔慰金等は交付金で賄いたい」と発言している。財政課長は「交付金は活

動費に充て、香典等の交際費は会費で賄って欲しい」と言っているのに、前会長は「香典等は会長名の領収書を発行し交付金で対応する」と、会計操作してまで交付金を充当すると言っている。呆れるばかりだが、こんな団体に補助金を交付し続けるのか。

市長 補助団体の設立の目的や事業内容から公益性を判断している。

問 規約などの形式からだけではなく実態をきちんと把握した上で判断すべきだ。この団体のある役員は「同友会の目的を考えると、現在は親睦団体に過ぎないので、このままであれば、これ以上続ける意味はない」と役員会で発言している。役員自身が本来の目的から外れた親睦団体になっていると指摘している団体に補助金をあくまでも交付し続けるのか。  
市長 財政部局からの指摘もあった

### 住み続けたい街づくりを目指して

上家 初枝 議員

1. 防災対策について

問 津波避難施設の建設状況、収容人員、施設の整備状況を伺います。

答 今年度、南今泉に津波避難施設の建設を進めています。平成24年度に津波被害のハザードマップを作成し、全世帯に配布。この想定に基づいて避難訓練を実施しました。また、避難経路の北今泉等覚寺から細草に向かう狭隘部分の解消に取り組んでおります。避難施設の収容人員は、津波避難タワーに200人、白里小に1,800人、白里中に650人、ダイヤモンドマンションに808人、浄化センターに300人、プラセル九十九里は1,769人、合計5,277人が収容できます。プラセル九十九里につきましては、今年

度、屋上に手すりや屋上への外階段を整備します。

問 液状化対策について伺います。

答 本市の場合、水田等を埋め立てて開発された一部地域を除き、危険度は低いと判断されていますが、本年度作成の防災ハンドブックに液状化に対するマップも一緒に入れ、周知、対応しております。

2. 介護保険について

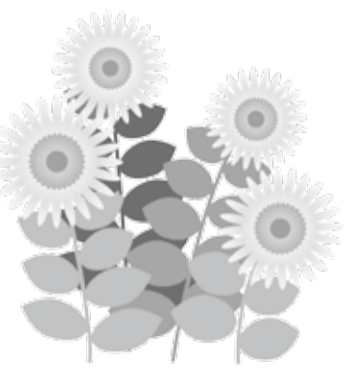
問 介護保険制度改革について、市の見解と対策について伺います。

答 滞納者には日々納税相談・折衝を行い、財産差し押さえの場合は承諾を得て処理しております。

4. 子育て支援について

問 就学援助制度について本市の認定基準を伺います。

答 本市では昨年8月に法改正された生活保護費見直し前の基準で行っております。



ということもあり、補助金の充当先は慎重に行っていかなければならないということでもあるので、そういったことを研究していったらと思う。

問 この団体に、昭和44年の設立以来交付してきた公金の累計額は幾らになるのか。

答 現時点では平成7年から平成25年までの19年間分しか把握できないが、同期間で総額245万6,424円を交付した。



答 現在国会で審議されており、国の動向を注視していくとともに、事業が円滑に移行できる受け皿づくり、多様な主体によるサービスの確保に努めてまいります。

3. 国民健康保険について

問 平成23年度は、国民健康保険の滞納のうち88件の差し押さえがありました。払いたくても払えない人、一方で払えるのに払わない人もおり、担当課も大変と思いますが、本市の滞納処理に向けた取り組み、また、心すべき点など伺います。

答 滞納者には日々納税相談・折衝を行い、財産差し押さえの場合は承諾を得て処理しております。